

会 議 記 録

会 議 の 名 称	議会改革特別委員会
開 催 日 時	令和8年1月13日（火） 午後1時00分から午後2時35分
開 催 場 所	宮代町役場 議会室
出席委員の氏名	委員長 合川 泰治 副委員長 野原 洋子 委 員 丸山 妙子 福澤 和美 小島 あけみ 塚村 香織 川野 武志 議 長 田島 正徳
出席職員の名 職 ・ 氏 名	議会事務局長 押田 昭浩 主 幹 関根 雅治 主 任 金子 尚子
会議の公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
一部公開又は 非公開の理由	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否
傍聴者の人数	1名
会議資料の名称	次第
記録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
審 議 の 内 容	<p>（１）主権者教育出前講座について 合川委員長から出前講座は４月以降になることと、来月２月１日（日）に議会改革アドバイザー３議会合同オンライン研修会で出前講座について意見交換をすることから今回は前回までの確認としたいという意向があった。全委員了承した。</p> <p>（２）議会広報モニター制度について 議会広報モニターの委嘱人数について （川野委員、丸山委員） ・議員のお知り合いを紹介していただく形で１４人ではどうか。 （福澤委員） ・公募は必要だと考える。 （川野委員） ・意見をいただきやすいのは紹介からではないか。 （小島委員） ・町で活動している団体の代表者がよい。</p>

	<p>(塚村委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募は必要だと考える。それが難しいようなら知り合いの方をお願いしてモニターを始める。</li> </ul> <p>(小島委員、丸山委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度として公募は必要である。</li> </ul> <p>(丸山委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初は団体推薦はなしがよい。</li> </ul> <p>(福澤委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推薦枠14人に加えて、公募の方数名ではどうか。</li> </ul> <p>(川野委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全員で14人くらいはどうか。</li> </ul> <p>(塚村委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5人くらいを考えていたが、10人以内がよい。</li> </ul> <p>(丸山委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募が出ないときを考えて議員と同じ人数がよい。</li> </ul> <p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募、推薦枠併せて14人以内とする。</li> </ul> <p>議会広報モニターの要件について</p> <p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在住、在勤、18歳以上。</li> <li>・議会が行う広報・公聴活動に深い関心を持ち、公正な社会的見識を有する人とする。</li> </ul> <p>募集方法について</p> <p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募を行い、その後推薦で募集する。</li> </ul> <p>任期について</p> <p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年とする</li> </ul> <p>モニターの役割について</p> <p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年4回のアンケートへの回答と年2回の連絡会議への出席とする。</li> </ul> <p>報酬、費用弁償について</p> <p>(塚村委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参考人招致の扱いではなく、年1回ありがとう券2枚を支給とするのはどうか。</li> </ul> <p>(福澤委員、小島委員、野原副委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとう券と併せてお茶菓子を用意するのはどうか。</li> </ul> <p>(田島議長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県諏訪市では議員からの私費で購入している。また、公職選挙法に抵触するかもしれないという話を聞いている。</li> </ul> <p>(塚村委員)</p>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2年任期のため、2年に一度ありがとう券を支給するのはどうか。 (丸山委員)</li> <li>・ 2年目以降に予算化するのはいかがでしょうか。 (川野委員)</li> <li>・ 互助会で賄うのはいかがでしょうか。 (丸山委員)</li> <li>・ 互助会費で支出する場合、総会で全員からの総意を得てから実施する必要がある。 (川野委員)</li> <li>・ 何らかの形で謝礼を出したい。来年度は互助会から支出するのはどうか。 (福澤委員)</li> <li>・ 予算要求できる令和9年度から実施するのはどうか。</li> </ul> <p><b>【決定事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お茶菓子代を予算要求をして連絡会で用意する。ありがとう券の支給はしない。</li> </ul> <p>(3) その他 本会議での事前通告制について (野原副委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会で見送ることに決定したが、再度意見を伺いたい。 (丸山委員、塚村委員)</li> <li>・ 当日通告することで足りる。 (田島議長)</li> <li>・ 今月開催される4市2町の議長会意見交換会でヒアリングする。その結果を皆さんにご報告する。</li> </ul>
その他必要事項	